

平成29年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	信州池田町地酒で乾杯 酒蔵めぐり
事業主体 (連絡先)	池田町観光推進本部 (観光推進室 片瀬 登 TEL0261-62-9197)
事業区分	⑥ 産業振興、雇用拡大に関する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,995,233円 (うち支援金 1,293,000円)

事業内容

当町をはじめ北アルプス地域振興局管内の大北地域は良質米の生産地として、主食米と共に酒造好適米生産が盛んで、酒造好適米の県内生産量の大半が大北地域で占めています。その地場産米を用い北アルプスの清らかな伏流水を使用する酒蔵が池田町には2蔵あり、いずれも創業100年を超える老舗でこれまで県知事賞をはじめ、数々の受賞歴を有する地酒を生産しています。近年、国内外で日本酒が注目されていることもあり、地酒の新たな需要の掘り起こし、販路の拡大、併せて池田町のブランド力向上を目的として『信州池田町地酒で乾杯酒蔵めぐり』を開催しました。更にイベント開催を通じて銘酒・池田町の認知度向上を併せて目的としました。



【イベント開催風景】

【目標・ねらい】

地場名産品をテーマにイベントを開催することによる、池田町及び町内所在の酒蔵に対する認知度向上、また、日本酒愛好者及びその家族・友人等が来町する動機づけとする

事業効果

支援金を活用した開催告知活動により、初日は荒天であったにもかかわらず、晴天を条件に設定した2日間で延べ誘客数3,000人を達成することができました。

会場名	初日(7/1)	2日目(7/2)	合計
大雪溪酒造	300人	2,700人	3,000人
福源酒造	180人	320人	500人
合計	480人	3,020人	3,500人

大雪溪会場：受付通過者(プレゼント引換券掲示者) × 2.5

福源酒造：駅からのバス利用者 + (駐車台数 × 2.5)

また、それぞれの企業努力に合わせて、このイベントを開催したことによる効果として、大雪溪酒造直営ショップの7-12月期売上額が、前年同期対比約140%となり、認知度向上につながった。

※自己評価【A】

【理由】

設定した来場者数3,000人を達成
イベント開催以降、売上額が増加
認知度の向上が図られた。

今後の取り組み

※今後、事業効果をどうつなげていくか記載すること。

天候等開催時期を検討する必要がありますが、本イベントを年1回程度継続して開催し、イベントを成熟させ、池田町及び酒蔵の認知度を向上させ、新規顧客の開拓及びリピーターの確保を図る。また、支援金事業で成功を収めている「信州池田町ワイン祭り」とともに、「美味しい酒のある町」としてブランド化を図っていききたい。

※自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」：予定を上回る効果が得られた 「B」：予定していた効果が得られた

「C」：一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある